

## 令和2年度 芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「高校生の美術2」（日本文教出版）						
副教材等	なし						

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

表現や鑑賞を自ら学ぼうとする姿勢を身につけることが大変重要な授業です。今、何をしたいのか、何をすべきなのか、それをするためには何が必要なのか、このことを常に頭において授業に臨んでください。

## 2 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

## 3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:美術への関心 意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術や美術文化などを幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評 価 方 法	ワークシート 学習の様子	ワークシート 制作途中の作品 完成作品	制作途中の作品 完成作品 学習の様子	ワークシート レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

## 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	2年生の美術	オリエンテーション ・教科書、先輩の作品などを鑑賞し、多様な表現形式について学んで「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・学習目標・評価方法について理解する。	○				a: 多様な表現の作品に興味を持ち、制作意欲を高めているか。	学習活動の様子
	絵画	絵画(風景・アクリル) ・教科書や画集の作品を見て参考にする画家の作風を学ぶ。 ・実際に屋外に出て制作する。	○	○	○	○	a: 多様な表現に興味関心を持って題材に取り組んでいるか。 b: ワークシートで学んだことを作品制作に生かそうとしているか。 c: 創造的な表現を工夫し作品に取り組んでいるか。 d: 画家の作品を鑑賞し作風や技法への理解を深めているか。	ワークシート 途中の作品 完成作品 学習の様子
2学期	鑑賞	・モネのビデオを見て画家の生涯、作品について学ぶ				○	d: モネの生涯や作品について学び、美術のよさや文化について理解を深めているか。	レポート
	デザイン	・エンボスカード	○	○	○		a: レリーフ的表現に興味関心を持って題材に取り組んでいるか。 b: 紙の特質を理解し、レリーフ的表現を構想できているか。 c: 創造的な表現を工夫し作品に取り組んでいるか。	ワークシート 途中の作品 完成作品 学習の様子
		・陶芸 陶箱	○	○	○		a: 陶芸の面白さに興味を持ち題材に取り組んでいるか。 b: 陶土の特質を理解し造形的表現を構想できているか。 c: 創造的な表現を工夫し、丁寧に作業できているか。	ワークシート 途中の作品 完成作品 学習の様子
3学期	鑑賞	・ゴッホのビデオを見て画家の生涯、作品について学ぶ。				○	d: ゴッホの作品・生涯を学び、美術のよさや文化について理解を深めているか。	レポート

